

様式第1号（第6条関係）

協働事業に関する提案書

令和6年1月12日

（あて先）狭山市長

団体名 NPO 法人さやま生涯学習をすすめる市民の会

所在地

代表者名 竹野 強一

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	市民提案型協働事業
2 事業名	狭山市探訪ウォーキングマップの制作
3 事業期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日
4 事業種別	<input type="checkbox"/> 単年度事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業
5 事業予算	総額 326,000 円（内補助金申請額 244,000 円）
6 事業概要 ※100 字以内で簡潔に記入してください	生涯学習の視点で、狭山市の歴史・文化などに親しむツールとして活用できるような、狭山市の史跡旧跡や文化財などを巡るウォーキングマップを制作する。市内外の多くの人が狭山を探訪してくれるように広報し、ウォーキングイベントを実施する。
7 希望する担当課 ※不明の場合は未記入	教育委員会 社会教育課
8 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 協働事業に関する企画書（様式第2号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業収支予算書（様式第3号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業実施スケジュール（様式第4号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業提案団体概要書（様式第5号）



様式第2号（第6条関係）

協働事業に関する企画書

団体名 NPO 法人さやま生涯学習をすすめる市民の会

1 事業名	狭山市探訪ウォーキングマップの制作
2 事業の詳細	狭山市内6地区に関し、地区毎に史跡旧跡や文化財を巡るウォーキングマップを3カ年計画で制作する。当年度は2年目となり2地区のマップを制作する。コース案を実際に歩いてみて検証し、実用的なウォーキングコースを開発する。初年度制作コースに関し、英語版を作り、日本語版と合わせてネット上で公開する。また、ウォーキングイベントを実施して、マップの周知および活用を図る。
3 実施体制	当会の会員を中心に、市内で活動している歴史に関する団体と協力しながら、コース案の設定、ウォーキングの実証を行って、マップ・解説原稿をまとめ、印刷発注する。マップ冊子は各公民館等で配布。市のホームページに掲載。
4 役割分担	<p>【提案団体の役割】</p> <p>具体的なウォーキングコースの開拓とマップや解説文の制作・発注、ウェブサイトへの公開。</p> <p>ウォーキングイベントの企画と実施。</p>
	<p>【市の役割】</p> <p>文化財や史跡旧跡に関する資料の提供と、選定に関するアドバイス。完成したマップの配布および広報活動。</p>
5 協働の効果	<p>市民の視点で、誰もが興味を持てるようなウォーキングコースの開発が出来る。</p> <p>出来上がったマップを狭山市公認のマップとして、市内外に発信することにより、より多くの人に活用してもらえる。</p>
6 事業のアピールポイント	<p>生涯学習を推進する市民の視点で狭山の魅力を再発見し、親しみやすいウォーキングマップを作ることによって、市内外を問わず、多くの人に狭山をより深く知ってもらえる。</p> <p>また実際に現地を訪れる人が増えることによって、地域の活性化にもつながる事が期待できる。</p>